

平成 30 年度長野県高等学校総合体育大会卓球競技大会実施要項

1. 主催 長野県教育委員会・長野県高等学校体育連盟
2. 共催 (公財)長野県体育協会・長野県卓球連盟
3. 後援 小諸市教育委員会・信濃毎日新聞社
4. 主管 長野県高等学校体育連盟卓球専門部(東信地区)
5. 日程 平成 30 年 6 月 1 日(金)～6 月 3 日(日)

月日(曜)	時 間	内 容
6/1 (金)	9:00～10:00	専門委員会 (小会議室) 【小諸市総合体育館】
	9:30～12:00	公認審判講習 (大会議室)
	10:30～11:30	監督会議 (小会議室)
	12:30～13:00	開会式
	13:15～18:00	○ダブルス 1 回戦～決勝戦
6/2 (土)	7:30	開場(集合) 【小諸市総合体育館】
	7:40～ 8:20	練習
	8:30～17:30	○学校対抗 1 回戦～決勝リーグ戦 (代表決定戦)
6/3 (日)	7:30	開場(集合) 【小諸市総合体育館】
	7:40～ 8:20	練習
	8:30～15:00	○シングルス 1 回戦～決勝戦 (代表決定戦)
	15:00～15:20	閉会式
		全国大会・北信越大会等の説明

6. 会 場 小諸市総合体育館 (Tel 0267-23-3800)
7. 競技方法 全種目 11 点 5 ゲームス・マッチ、トーナメント方式による。
(但し、学校対抗は上位 4 チームによるリーグ戦)

(1) 学校対抗

- ① 監督は当該校の職員及び学校長が認めた者とする。(日本卓球協会に監督登録した者。役員章をつけること。)
- ② 選手登録数は 4～7 名とする。ただし帯同審判員を 1 名加えることができる。
- ③ 試合は 4 名～6 名によるダブルス・シングルス (下記) の試合による、3 点先取。
- ④ 試合順序は次の通りとする。

順序	1	2	3	4	5
S・D	S	S	D	S	S

・但し、1 番と 2 番で 3 番の D (ダブルス) を組むことは出来ない。シングルスは 1 回のみ出場できる。

- (2) 個人戦 アドバイザーは、当該校の監督 (学校対抗に準ずる) 又は選手とし、マッチのゲーム間に 1 分以内でアドバイスができる。アドバイザー (1 名) は、試合開始時に選手とともに入場する。但し、他のコートでアドバイスしていた場合は、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

8. 規 定 現行の日本卓球ルールによる。但し、団体決勝リーグ戦以外はタイムアウト制は適用しない。
9. 資 格 (1) 過去 6 カ月間引き続き同一校に在学する生徒であること。(ただし、新入生及び一家転住などやむをえない理由による転入生は除く。)
- (2) 平成 11 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
(ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。)
- (3) 本年度日本卓球協会に登録した者であること。
- (4) その他 本年度の全国高等学校総合体育大会卓球競技要項に準ずる。

10. 参加数 学校対抗 各地区男女共上位 8 チーム
個人戦 シングルス 各地区 男女共 16 名(1校 8 名を越えない)
ダブルス 各地区 男女共 12 組(1校 4 組を越えない)
11. 申込方法 所定の用紙に記入し、参加料を添えて専門委員長に申し込む。
12. 参加料 1 名につき 1,000 円
13. 棄 権 やむをえず棄権する場合は、出来る限り早く棄権の理由を記して、学校長名で県専門委員長あて提出する。
14. 表 彰 学校対抗、個人戦とも準決勝・決勝に進出した団体・個人。
15. 使用球 プラスチック公認球(ホワイト 40mm) ニッタク・バタフライ・TSP より選択
16. 宿 泊 各学校で対応すること(専門部で斡旋はしない)。
17. 推 薦 (1)全国高等学校総合体育大会 (8/3～ 8/8 愛知県 スカイホール豊田)
○学校対抗 男女共 1 チーム
○シングルス 男 4 名 女 4 名 ○ダブルス 男 2 組 女 2 組
(2)北信越高等学校体育大会 (6/15～ 6/17 長野県長野市 ホワイトリング)
○学校対抗 男女共 4 チーム
○シングルス 男 12 名 女 12 名 ○ダブルス 男 8 組 女 8 組
18. 交通手段 公的交通機関を利用しないで、マイクロバス等自家用車で大会に参加する学校はあらかじめ学校長の承認を受けること。
19. 連絡事項 (1)出場校の監督(または顧問)は専門部協議・連絡事項(大会運営、選手の安全管理面等)があるので、監督会議に出席をお願いします。
(2) 極端な長髪・パーマ・染色・脱色等を禁止する。
(3)ユニフォーム
①チームは上下とも同一模様のものを着用する。半袖シャツは 2 着以上用意し、相手チームと異なるものを着用すること。
②個人戦(ダブルスのペアは同一のもの)の場合も対戦相手と異なるものを着用すること。
(4)プログラム 出場校監督・選手全員に配布。
(5)練習 ① 6 月 1 日(金) 9:30 ～12:00 大会会場
② 6 月 2 日(土) 3 日(日) 7:40～8:20 大会会場
*練習コートは専門部ホームページで連絡する。
20. 問合せ先 千村 正純 長野県長野吉田高等学校 電話 026-241-6161
専門部ホームページ <http://www.ngh-hssp.org/takkyu/>

公認審判取得講習会参加者への連絡

1. 日 時 6 月 1 日(金) 9:00 ～ 9:30 受付 9:30 ～ 12:00 講習・試験(時間正確に開始)
2. 場 所 小諸市総合体育館 大会議室
3. 持参品 ①筆記用具
②公認審査料 6000 円 高校生は 2500 円(含む、資料代 500 円)
4. 講 師 県内の上級公認審判員
5. 内 容 ①日本卓球ルール及び細則の解説 ②審判技術・実技 ③テスト
6. 申し込み 申込シートを専門部 HP よりダウンロードし入力する。添付ファイルでメールにて 5 月 25 日までに、中野西高校 伊藤雅宣先生宛に申し込んで下さい。なお、受講料は、当日納入してください。メール itomasa@nagano-c.ed.jp
※県以上の大会においては、審判資格の取得が望ましい。尚、北信越・全国大会では審判資格が無いと出場できません。